

銀座四丁目 天野時計裝飾品

大店舗を構へたのである。 銀座四丁目天野時計裝飾品の階上に

麹町警察を欺く大泥棒

斯くて掠取して得たる金で、息子の金子政次郎、天野因三郎は、十萬圓を抄じて洋行し、一昨年歸するや、麹町平河町にて警察署には事務員宿舍の居をして、堂々と時計製造を始めたのである。此の時計こそ現在懸賞金廣告をしてゐるハーフイース及びハローワークスで、三越の陳列棚にいわしく正札金廿三圓で列べてあるが、掛に計らんやスイスから機械一個一圓或十錢で取寄せたものであつて諸君は如何に彼等が暴利を食つてゐるかを知らるであろう。

日茶苦茶の解雇

斯の如き暴利を食つて居りながら夜如我々從業員中三名を減員したのである。餘りの事に驚いて其の情を正しくした處が驚く勿れ、「勞働爭議の新聞記事を切抜いて置く様な奴は家風に合はないから」だと、諸君! 何と言ふ馬鹿が事であらう! こんな馬鹿々々しい事で「一ヶ首を切られ居て居ではたまつたものではない。でも我々はおとなしく前後七回は「團結して主人に反対する奴はカタツシから解雇してやる」とて遂に全員決議したのである。諸君! 勞働者の團結権は既に政府の認める處にして、去る第五十九議會に労働組合法の提案となり、衆議院を通過したのではないか、然るに自己の私利私慾の爲め之を蹂躪せんとするとは何事である。

天野こそ思想惡化の種子時々會社

親愛なる諸君よ! 工場地ならざる平河町に警戒を兼ねて工場を經營し、工場法及び健康保険法は法網をくぐつて施行せず。暴利を食ひ乍ら、理由に従つて職工を減員して置き、己れは庭内のダンスホールに夜となく蓋となく、いかほはしき婦人を連れ込んで踊り狂つてゐるのだが、之が正しき人間の爲すべき行為であらうか? 斯の如き人間心、己れの利益の爲めには國法を破り、社會を無視して活躍として恥ぢざる資本家の存在こそ、國民思想を惡化し國家社會を危くするものにあらずして何んであらう。彼等こそ正しく思想惡化の種子を誇く輩と断定されても一言の辭もないであらう。

我等はいつはらざる争議の眞相を發表し、全民衆の批判に訴へると共に、自己の生存權擁護と社會正義の確立の爲めに飽くまで闘争を繼續するものであることを聲明す。

▲不當解雇反対!

▲工場法、健康保険法を即時實行せよ!

日本労働總同盟
麹町支部

天野時計裝飾品株式會社爭議團

麹町區平河町(市電二宅坂下車)

第幾回代表者蘇我外三之介、本川才六、江口作一郎、三浦又吉